| 施策コード 3 | 13 | 施策 | 介護保険制度の安定的運営 | |
|---|---|---|--|---|
| 管理事業 | 介護係 | 呆 険運営事業 | 5 枚のう | ち 1 枚目 |
| 事業名 | | 所管室課 | 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) | 実施区分 |
| ① 国保連合会共同電事務事業 | 電算処理 | 高齢福祉室 | サービス事業者が請求を行う介護報酬請求書の審査業務を大阪府 国民健康保険団体連合会へ業務委託することにより、市の支払事務 の効率化を図る。 | 事業全体が法定 事務 |
| 決算額(事業費) | 評 市民二 | 価の視点 ーズ、社会的役割 | 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 | 今後の 方向性 |
| 令和 元 年度 | □ 有効性 □ 効率性 | | | |
| (千円) [| □ 公平性 □ 持続可 ※課題がある | | | 継続 |
| 事業名 | | 所管室課 | 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) | 実施区分 |
| ② 電算保守事 | 業 | 高齢福祉室 | 介護保険システムの保守を行う。 | 事業の一部が法 定事務 |
| 決算額(事業費) | | 価の視点 ーズ、社会的役割 | 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 | 今後の 方向性 |
| (千円) (千円) [| コ 有効性 コ 効率性 コ 公平性 ■ 持続可 ※課題がある | | ・業務継続性と費用を勘案しつつ適切なバランスを維持していく必要がある・令和元年度より実施しているシステム再構築において、予めサービスレベを定め、適切なバランスを監視する仕組みを導入し、事業自体を介護保険ステム構築及び保守運用事業に統合する。 | いい |
| 事業名 | | 所管室課 | | 実施区分 |
| ③ 介護保険システム | 公改修事 | 高齢福祉室 | 介護保険システム(ソフトウェア)に関するシステム改修事業 | 実施区分 事業の一部が法 定事務 |
| 決算額(事業費) | 評 | 価の視点 | 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 | 今後の |
| 会和 元 在度 | □ 有効性 | 一ズ、社会的役割 | ・制度改正が多く、その度にシステム改修の必要があり多額の費用が発生る。 | |
| (千円) | ■ 効率性 □ 公平性 | Ala kil | ・令和元年度より実施しているシステム再構築において、補助金が付かない うな軽微な制度改正については、保守の範囲内でシステム改修を実施する | 5旨 継続 |
| | コ 持続 可 ※課題がある | | で契約を締結。契約期間は、構築及び保守を含め約11年間(内、保守9年間)。 | |
| | | ものは■ | 間)。 | 実施区分 |
| »,, ,,,, | ※課題がある | | | |
| 事業名 | ※課題がある。 建導入シ 事業 ・ 市民二 | ものは■ 「所管室課 | 間)。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) マイナンバー制度導入及び変更に伴うシステム改修事業 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・制度改正が多く、その度にシステム改修の必要があり多額の費用が発生 | 実施区分 事業全体が法定 事務 今後の |
| 事業名 | ※課題がある 導入シ 民効率 一 一 一 に対する にがする にがしが | 所管室課 高齢福祉室 価の視点 一ズ、社会的役割 | 問)。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) マイナンバー制度導入及び変更に伴うシステム改修事業 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 | 実施区分事業全体が法定事務 今後の方向性 |
| 事業名 | ※課題がある。 ・シースを表示する。 ・シースを表示する。 ・シースを表示する。 ・シースを表示する。 ・シースを表示する。 ・シースを表示する。 ・シースを表示する。 ・シースを表示する。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 前管室課 高齢福祉室 価の視点 一ズ、社会的役割 | 間)。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) マイナンバー制度導入及び変更に伴うシステム改修事業 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・制度改正が多く、その度にシステム改修の必要があり多額の費用が発生る。 ・令和元年度より実施しているシステム再構築において、補助金が付かない方な軽微な制度改正については、保守の範囲内でシステム改修を実施するで契約を締結。契約期間は、構築及び保守を含め約11年間(内、保守9年間)。 | 実施区分 事業全体が法定 事務 今後の 方向性 いよ 話旨 継続 |
| 事業名 | ※課題がある。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 所管室課 高齢福祉室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 ものは 所管室課 高齢福祉室 | 間)。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) マイナンバー制度導入及び変更に伴うシステム改修事業 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・制度改正が多く、その度にシステム改修の必要があり多額の費用が発生る。 ・令和元年度より実施しているシステム再構築において、補助金が付かないうな軽微な制度改正については、保守の範囲内でシステム改修を実施するで契約を締結。契約期間は、構築及び保守を含め約11年間(内、保守9年間)。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) | 実施区分事業全体が法定事務 今後の方向性 継続 実施区分市が独自に実施している事務 |
| 事業名 | ※課題があるよ導業市有効公持無型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型< | 所管室課 高齢福祉室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 ものは■ 下管室課 高齢福祉室 | 間)。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) マイナンバー制度導入及び変更に伴うシステム改修事業 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・制度改正が多く、その度にシステム改修の必要があり多額の費用が発生 る。 ・令和元年度より実施しているシステム再構築において、補助金が付かないうな軽微な制度改正については、保守の範囲内でシステム改修を実施するで契約を締結。契約期間は、構築及び保守を含め約11年間(内、保守9年間)。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 令和3年度の介護保険事務委託に向けて、計画策定・実施支援等を | 実施区分事業全体が法定事務 今後の方向性 継続 実施区分市が独自に実施している事務 今後の |
| 事業名 | ※課題があるよ導業市有効公持無型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型一型< | 所管室課 高齢福祉室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 ものは 所管室課 高齢福祉室 | 間)。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) マイナンバー制度導入及び変更に伴うシステム改修事業 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・制度改正が多く、その度にシステム改修の必要があり多額の費用が発生 る。・令和元年度より実施しているシステム再構築において、補助金が付かないうな軽微な制度改正については、保守の範囲内でシステム改修を実施するで契約を締結。契約期間は、構築及び保守を含め約11年間(内、保守9年間)。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 令和3年度の介護保険事務委託に向けて、計画策定・実施支援等を行う。 | 実施区分 事業全体が法定 事務 今後の 方向性 ※ は に 実施区分 市が独自に実施している事務 今方向性 |
| 事業名 | ※課題がある。 ・ | 所管室課 高齢福祉室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 ものは 高齢福祉室 高齢福祉室 価の視点 一ズ、社会的役割 | 間)。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) マイナンバー制度導入及び変更に伴うシステム改修事業 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・制度改正が多く、その度にシステム改修の必要があり多額の費用が発生 る。・令和元年度より実施しているシステム再構築において、補助金が付かないうな軽微な制度改正については、保守の範囲内でシステム改修を実施するで契約を締結。契約期間は、構築及び保守を含め約11年間(内、保守9年間)。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 令和3年度の介護保険事務委託に向けて、計画策定・実施支援等を行う。 | 実施区分事業全体が法定事務 今後の方向性 継続 実施区分市が独自に実施している事務 今後の |
| 事業名 | ※ と事 | 所管室課 高齢福祉室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 ものは 高齢福祉室 高齢福祉室 価の視点 一ズ、社会的役割 | 間)。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) マイナンバー制度導入及び変更に伴うシステム改修事業 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・制度改正が多く、その度にシステム改修の必要があり多額の費用が発生 る。・令和元年度より実施しているシステム再構築において、補助金が付かないうな軽微な制度改正については、保守の範囲内でシステム改修を実施するで契約を締結。契約期間は、構築及び保守を含め約11年間(内、保守9年間)。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 令和3年度の介護保険事務委託に向けて、計画策定・実施支援等を行う。 | 実施区分事業全体が法定事務 今後の方向性 継続 実施区分 市が独自に実施している事務 今方向性 継続 一 |
| 事業名 | ※ と事 コーコース ・ 下有効公持題 ・ 下本の表 下本の表 下本の表 | 所管室課 高齢福祉室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 ものは 所管室課 高齢福祉室 所管室課 高齢福祉室 「一ズ、社会的役割 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 間)。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) マイナンバー制度導入及び変更に伴うシステム改修事業 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・制度改正が多く、その度にシステム改修の必要があり多額の費用が発生 る。・令和元年度より実施しているシステム再構築において、補助金が付かないうな軽微な制度改正については、保守の範囲内でシステム改修を実施するで契約を締結。契約期間は、構築及び保守を含め約11年間(内、保守9年間)。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 令和3年度の介護保険事務委託に向けて、計画策定・実施支援等を行う。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 | 実施区分 事業全体が法定 事務 今 の 方 向性 継続 要施区分 市が独自に実務 今方向性 継続 実施区分 市が独自に実務 今方向性 継続 事業 の テ か は 実施 |
| 事業名 | ※ と | 所管室課 高齢福祉室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性ものは■ 高齢福祉室 所管室課 高齢福祉室 「の視点 一ズ、社会的役割 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 問)。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) マイナンバー制度導入及び変更に伴うシステム改修事業 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・制度改正が多く、その度にシステム改修の必要があり多額の費用が発生 る。・令和元年度より実施しているシステム再構築において、補助金が付かないうな軽微な制度改正については、保守の範囲内でシステム改修を実施するで契約を締結。契約期間は、構築及び保守を含め約11年間(内、保守9年間)。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 令和3年度の介護保険事務委託に向けて、計画策定・実施支援等を行う。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) | 実施区分 事業全体が法定 事務 (多) (す) (す) (を) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で |
| 事業名 ④ マイナンバー制度 ステム改修 ・ 決算額(事業費) ・ 令和 元 年度 ・ 9,072 事業名 ・ 介護保険事業費) ・ 令和 元 年度 ・ 23,136 事業名 ・ 介護保険システム ・ び保守運用 ・ 決算額(事業費) ・ 令和 元 年度 ・ (千円) ・ 次算額(事業費) | ※ と | 所管室課 高齢福祉室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 ものは 所管室課 高齢福祉室 所管室課 高齢福祉室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 ものは 所管室課 高齢福祉室 価の視点 一ズ、社会的役割 | 問)。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) マイナンバー制度導入及び変更に伴うシステム改修事業 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題・制度改正が多く、その度にシステム改修の必要があり多額の費用が発生る・令和元年度より実施しているシステム再構築において、補助金が付かないうな軽微な制度改正については、保守の範囲内でシステム改修を実施するで契約を締結。契約期間は、構築及び保守を含め約11年間(内、保守9年間)。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 令和3年度の介護保険事務委託に向けて、計画策定・実施支援等を行う。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 介護保険システム再構築及び構築後の保守運用に関する事業 | 実施区分 事業全体が法定 事務 今方向性 す かよ |

| 事業名 | 所管室課 | 事業名 | 所管室課 |
|----------------|-------|-----|------|
| 第1号被保険者保険料還付事業 | 高齢福祉室 | | |
| 第1号被保険者還付加算金事業 | 高齢福祉室 | | |
| | | | |
| | | | |

| 施策コード 313 | 施策 | 介護保険制度の安定的運営 | |
|--|--|--|--|
| 管理事業 介 | :護保険運営事業 | 5 枚のう | ち 2 枚目 |
| 事業名 | 所管室課 | 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) | 実施区分 |
| ⑦ 賦課徴収事業 | 高齢福祉室 | 第1号被保険者の保険料について、賦課及び徴収を行う。 | 事業全体が法定 事務 |
| 決算額(事業費) | 評価の視点 民ニーズ、社会的役割 | 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 | 今後の |
| 会和 元 年度 □ 有 | 効性 | | 方向性 |
| (千円) 口 公(46.840 口 持 | 率性 平性 続可能性 があるものは■ | | 継続 |
| 事業名 | 所管室課 | 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記人) | 実施区分 |
| 8 介護認定審査会事 | | 介護認定調査票、特記事項、主治医意見書等の審査会資料に基づく 介護認定審査会の運営に関する事業 | 事業全体が法定 事務 |
| 決算額(事業費) | 評価の視点 民ニーズ、社会的役割 | 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 | 今後の 方向性 |
| 会和 元 任度 □ 有 | 効性 | | <u> </u> |
| (千円) □ 公 137,049 □ 持 | 続可能性 | | 継続 |
| | があるものは■ | | |
| 事業名 | 所管室課 | 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 被保険者からの申請に基づき、介護認定審査会における要介護・要 | 実施区分 事業全体が法定 |
| 9 認定調査等事業 | 高齢福祉室 | 支援認定を行うための調査及び一部委託をしている調査が適正に実 施されているか点検を行う。 | 事務 |
| 決算額(事業費) □ 市 | 評価の視点 民ニーズ、社会的役割 | 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 | 今後の 方向性 |
| 下和 元 年度 □ 效 | 効性 率性 | | |
| (オ田) ローハ | 平性 | | 継続 |
| 96,325 口 持 | ・・・・ 続可能性 があるものは■ | | |
| 96,325 □ 持 | 続可能性 | 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) | 実施区分 |
| 96,325 □ 持※課題 | 続可能性 があるものは■ 所管室課 | 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 要介護者が利用する居宅介護事業所等に対して、介護給付費を支 給する。 | 実施区分 事業全体が法定 事務 |
| 96,325 | 続可能性 があるものは■ 所管室課 | 要介護者が利用する居宅介護事業所等に対して、介護給付費を支 | 事業全体が法定 |
| 96,325 □ 持 ※課題 事業名 ① 居宅介護サービス等系 事業 決算額(事業費) □ 市 令和 元 年度 □ 対 | 続可能性 があるものは■ 所管室課 合付 高齢福祉室 評価の視点 民ニーズ、社会的役割 郊性 | 要介護者が利用する居宅介護事業所等に対して、介護給付費を支給する。 | 事業全体が法定 事務 今後の 方向性 |
| 96,325 □ 持 ※課題 事業名 ① 居宅介護サービス等系 事業 決算額(事業費) □ 市 令和 元 年度 □ 公 (千円) 10,936,998 ■ 持 | 続可能性 があるものは■ 所管室課 合付 高齢福祉室 評価の視点 民ニーズ、社会的役割 効性 率性 平性 続可能性 | 要介護者が利用する居宅介護事業所等に対して、介護給付費を支 給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 | 事業全体が法定 事務 今後の 方向性 |
| 96,325 □ 持 ※課題 事業名 ① 居宅介護サービス等系 事業 決算額(事業費) □ 市 令和 元 年度 □ 対 10,936,998 ■ 持 ※課題 | 続可能性があるものは■ 所管室課 高齢福祉室 評価の視点 民ニーズ、社会的役割 効性 率性 平性 続可能性 があるものは■ | 要介護者が利用する居宅介護事業所等に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 | 事業全体が法定 事務 今後の 方向性 業費 継続 |
| 96,325 □ 持 ※課題 事業名 ① 居宅介護サービス等系 事業 決算額(事業費) □ 市 令和 元 年度 □ 効 (千円) □ 分 10,936,998 ■ 持 ※課題 | 続可能性 があるものは■ 所管室課 合付 高齢福祉室 評価の視点 民ニーズ、社会的役割 効性 率性 将のでは■ 所管室課 | 要介護者が利用する居宅介護事業所等に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 | 事業全体が法定 事務 今後の 方向性 維続 実施区分 |
| 96,325 □ 持 ※課題 事業名 ① 居宅介護サービス等系 事業 決算額(事業費) □ 市 令和 元 年度 □ 対 10,936,998 ■ 持 ※課題 | 続可能性 があるものは■ 所管室課 合付 高齢福祉室 評価の視点 民ニーズ、社会的役割 効性 率性 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 要介護者が利用する居宅介護事業所等に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 要介護者が入所する介護保険施設に対して、介護給付費を支給する。 | 事業全体が法定 事務 今後の 方向性 終費 継続 実施区分 事業全体が法定 事務 |
| 96,325 □ 持 ※課題 事業名 ① 居宅介護サービス等系 事業 決算額(事業費) □ 市 令和 元 年度 □ □ 公 □ 持 ※課題 事業名 ① 施設介護サービス等系 事業名 ② 持続 ※課題 | 続可能性 があるものは■ 所管室課 合付 高齢福祉室 評価の視点 民ニーズ、社会的役割 効性 平性 続可能性 があるものは■ 所管室課 | 要介護者が利用する居宅介護事業所等に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 要介護者が入所する介護保険施設に対して、介護給付費を支給す | 事業全体が法定 事務 今後の 方向性 継続 実施区分 事業全体が法定 |
| 96,325 □ 持 ※課題 事業名 ① 居宅介護サービス等系 事業 決算額(事業費) □ 市 令和 元 年度 □ 公 10,936,998 ■ 持 ※課題 事業名 ① 施設介護サービス等系 事業名 ① 施設介護サービス等系 事業 | 続可能性 があるものは■ 所管室課 高齢福祉室 評価の視点 民ニーズ、社会的役割 対性 平性 続があるものは■ 所管室課 高齢福祉室 所管室課 高齢福祉室 所管室課 合付 高齢福祉室 所管室課 合付 高齢福祉室 | 要介護者が利用する居宅介護事業所等に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 要介護者が入所する介護保険施設に対して、介護給付費を支給する。 | 事業全体が法定 事務 今後の 方向性 継続 実施区分 事業全体が法定 事務 今後の 方向性 |
| 96,325 □ 持 ※課題 事業名 ① 居宅介護サービス等系 事業 決算額(事業費) 令和 元 年度 □ □ 公 分 10,936,998 ■ 業別 ■ 業別 事業名 ① 施設介護サービス等系 事業名 ② 分 10,936,998 ■ 市有効 ※課題 事業名 ② 方 10,936,998 ■ 市有効 ○ 公 10,936,998 ■ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ | 続可能性 があるものは■ 所管室課 高齢福祉室 評価の視点 民ニーズ、社会的役割 対性 率性 特があるものは■ 所管室課 合付 高齢福祉室 所管室課 合付 高齢福祉室 所管室課 合付 高齢福祉室 | 要介護者が利用する居宅介護事業所等に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 要介護者が入所する介護保険施設に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 | 事業全体が法定 事務 |
| 96,325 □ 持 ※課題 事業名 ① 居宅介護サービス等系 事業 決算額(事業費) □ 市 令和 元 年度 □ □ 対 ※課題 事業名 ① 加藤設介護サービス等系 事業名 ① 加藤設介護サービス等系 ・ 本設介護事業 ・ 決算額(事業費) □ □ 対 ・ 令和 元 年度 □ □ □ 対 ・ 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 | 続可能性 があるものは■ 所管室課 合付 高齢福祉室 評価の視点 民ニーズ、社会的役割 対象性 平性 があるものは■ 所管室課 高齢福祉室 所管室課 高計 の視点 ので表するものは■ 所管室課 高計 ので表するものは■ 高齢福祉室 には、のでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ | 要介護者が利用する居宅介護事業所等に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 要介護者が入所する介護保険施設に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業 | 事業全体が法定 事務 今後の 方向性 継続 実施区分 事業全体が法定 事務 今後の 方向性 |
| 96,325 □ 持 ※課題 事業名 ① 居宅介護サービス等系事業 決算額(事業費) 令和 元 年度 □ □ □ 公持 ※課題 事業名 ① 施設介護サービス等系 ③ ☆ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 続可能性 があるものは■ 所管室課 高付 高齢福祉室 評価の視点 民コープ、社会的役割 対率性 平性 合付 高齢電温室 所管室課 合付 高齢電温室 所管室課 合付 高齢電池室 所管室課 合付 高齢の視点 民コープ、社会的役割 対域点 民コープ、社会的役割 を付 に関連して、 に関連して に関連して に関連し、 に関連し、 に関連し、 に関連し、 に関連し、 に関連し、 に関連し、 に関連し、 に関連し、 に関連し、 に関連し、 | 要介護者が利用する居宅介護事業所等に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 要介護者が入所する介護保険施設に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 | 事業全体が法定 事務 今後の 方向性 継続 実施区分 事業全体が法定 事業全体が法定 事業全体が法定 事業をある。 |
| 96,325 □ 持 課題 事業名 □ 市 大字 10,936,998 ■ 計 10,936,998 ■ | 続可能性があるものは■ 「所管室課 高齢 福祉室 下価の視点 大社会的役割 下ででであるものは ■ 「おいます」でする。 「おいます」では、 「はいます」では、 「はいますます」では、 「はいますます」では、 「はいますますます。」は、 「はいまます」では、 「はいます」では、 「はいまます」では、 | 要介護者が利用する居宅介護事業所等に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 要介護者が入所する介護保険施設に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 | 事業全体が法定 事務 |
| 96,325 □持 課題 事業名 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ | 続可能性 があるものは■ 所管室課 高付 高齢 福祉 正一一ズ、社会的役割 大会的では 所管室課 高・一の視社会的役割 下ででするものは 所管室課 高・一ででする。 高・一ででする。 高・一ででする。 高・一ででする。 高・一ででする。 高・一ででする。 高・一ででする。 一ででする。 一ででする。 「一ででする。 「一ででする。」 「一ででする。 「一ででする。」 「一ででする。」 「一ででする。」 「一ででする。」 「一ででする。」 「一ででする。」 「一ででする。」 「一ででする。」 「「一ででする。」 「「「一でする。」 「「「一でする。」 「「「一ででする。」 「「「一でする。」 「「「「一でする。」 「「「一でする。」 「「一でする。」 「「「一でする。」 「「「一でする。」 「「「一でする。」 「「「ーでする。」 「「「ーでする。」 「「「ーでする。」 「「「ーでする。」 「「「ーでする。」 「「「ーでする。」 「「「ーでする。」 「「ーでする。」 「「「ーでする。」 「「ーでする。」 「「でき | 要介護者が利用する居宅介護事業所等に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 要介護者が入所する介護保険施設に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 在宅の要介護者が、都道府県知事の指定を受けた指定特定福祉用具販売事業所から、入浴や排泄に用いる福祉用具等の一定のものを | 事業全体が法定 事務 今後の 方向性 継続 実施 体務 事業全事 今方向性 業費 継続 実施 体務 の 方向性 を事業 全事が ま変 を 事業全体が 法定 事業全体が 法定 |
| 96,325 □ 持 ※課題 事業名 ① 居宅介護事業 | 続可能性 があるものは■ 所管室課 高付 高点 の視点 会的役割 一の視点 会的役割 一の視点 会的役割 一の視点 会的役割 一の視点 会的役割 一の視点 会的役割 一の視点 会ので 高視点会的役割 一の視点 会ので 高視点会的役割 一の視点 会ので 高視点会的役割 一の視点 会ので 高視点会的役割 「一下ででで にいるとものは のので に対するものは のので に対するものは のので に対するもの役割 「一下ででで にいるともの役割 「一下ででで にいるとものは 「一下ででで にいるとものは 「一下でで にいるとものは 「「一下でで にいるとものは にいるとものは 「「一下でで にいるとものは にいるとものは 「「一下で にいるとものは にいるとも | 要介護者が利用する居宅介護事業所等に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 要介護者が入所する介護保険施設に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 在宅の要介護者が、都道府県知事の指定を受けた指定特定福祉用具販売事業所から、入浴や排泄に用いる福祉用具等の一定のものを購入したときは、介護給付費を支給する。 | 事業全事が 体務 の性 本務 後の性 事 業 会方 総 |
| 96,325 □持題 事業名 ① 居宅介護サービス等 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 続可能性 があるものは■ 所管室課 高付 高点 民効率性 の視え会的の根 でででであるものは■ 所管室 祖 のの視れ会的の根 性で可能性 があるものは■ 所にののででであるものは。 高のででであるものは。 高のでででであるものは。 高のでででであるものは。 高のでででであるものは。 高のでででであるものは。 高のでででできます。 高のでででできます。 高のでででできます。 高のででできます。 ここででできます。 ここででできます。 ここででできます。 ここででできます。 ここででできます。 ここででできます。 ここでででできます。 ここででできます。 ここででできます。 ここででできます。 ここでででできます。 ここでででできます。 ここでででできます。 ここでででできます。 ここででででできます。 ここでででできます。 ここででででできます。 ここででででででできます。 ここでででででできます。 ここでででできます。 ここででででででででででででできます。 ここでででででででででででできます。 ここででででででででででででででででででででででででででででででででででで | 要介護者が利用する居宅介護事業所等に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 要介護者が入所する介護保険施設に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 在宅の要介護者が、都道府県知事の指定を受けた指定特定福祉用具販売事業所から、入浴や排泄に用いる福祉用具等の一定のものを購入したときは、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 | 事業全事が 体務 の性 本務 後の性 事 業 会方 総 |

| 事業名 | 所管室課 | 事業名 | 所管室課 |
|-----|------|-----|------|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

| 施策コード 313 | 施策 | 介護保険制度の安定的運営 | |
|---|---|--|--|
| 管理事業 介 | 護保険運営事業 | 5 枚のうた | ち 3 枚目 |
| 事業名 | 所管室課 | 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) | 実施区分 |
| ③ 居宅介護住宅改修事 | | | 事業全体が法定 事務 |
| 決算額(事業費) | _ 評価の視点 民ニーズ、社会的役割 | 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 | 今後の 方向性 |
| 令和 元 年度 ☐ 有 | 効性 率性 | ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 | |
| 事業名 | 所管室 課 | 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) | 実施区分 |
| 通 居宅介護サービス計画 給付事業 | | | 事業全体が法定 事務 |
| 決算額(事業費) | 評価の視点 | 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 | 今後の |
| 令和 元 年度 □ 有3 □ 分3 □ 分3 □ 分3 □ 分3 □ 持約 | 率性 | ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 | <u>方向性</u> 費 継続 |
| 事業名 | | 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) | 実施区分 |
| 15 地域密着型介護サービ 等給付事業 | ス高齢福祉室 | 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 | 事業全体が法定 事務 |
| 決算額(事業費) □ 市 | 評価の視点 民ニーズ、社会的役割 | 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 | 一一一一一一一一一一一 |
| 令和 元 年度 □ 有刻 □ 効 (千円) □ 公 | 劝性 率性 平性 | ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 | 費 継続 |
| | 売可能性 あるものは■ | | |
| | | 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) | 実施区分 |
| ※課題が | あるものは■ 所管室課 | | 実施区分 事業全体が法定 事務 |
| 事業名 事業名 (f) 介護予防サービス等給 事業 | あるものは■ | 要支援者が利用する指定介護予防サービス事業者に対して、介護給 | 事業全体が法定 事務 今後の |
| 事業名 (f) 介護予防サービス等給事業 (h) 決算額(事業費) □ 市月 □ 力 □ 力 □ 分 □ 分 □ 分 □ 持 和 □ 分 □ 持 和 □ 分 □ 持 和 □ 分 □ 持 和 □ 分 □ 持 和 □ 分 □ 持 和 □ 分 □ 持 和 □ 分 □ 持 和 □ 分 □ 持 和 □ 分 □ 持 和 □ 分 □ 持 和 □ 分 □ 持 和 □ 対 □ 対 □ 対 □ 対 □ 対 □ 対 □ 対 □ 対 □ 対 □ | あるものは■ 所管室課 付 高齢福祉室 評価の視点 ヌニーズ、社会的役割 対性 率性 | 要支援者が利用する指定介護予防サービス事業者に対して、介護給付費を支給する。 | 事業全体が法定 事務 一 今後の 方向性 |
| 事業名 事業名 (b) 介護予防サービス等給事業 決算額(事業費) □ 市月 □ 有3 □ 分3 | あるものは■ | 要支援者が利用する指定介護予防サービス事業者に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 | 事業全体が法定 事務 今後の 方向性 費 継続 |
| 事業名 (f) 介護予防サービス等給事業 (h) 決算額(事業費) □ 市月 □ 力 □ 力 □ 分 □ 分 □ 分 □ 持 和 □ 分 □ 持 和 □ 分 □ 持 和 □ 分 □ 持 和 □ 分 □ 持 和 □ 分 □ 持 和 □ 分 □ 持 和 □ 分 □ 持 和 □ 分 □ 持 和 □ 分 □ 持 和 □ 分 □ 持 和 □ 分 □ 持 和 □ 対 □ 対 □ 対 □ 対 □ 対 □ 対 □ 対 □ 対 □ 対 □ | 所管室課 付 高齢福祉室 評価の視点 民ニーズ、社会的役割 効性 平性 表示可能性 あるものは 所管室課 高齢福祉室 | 要支援者が利用する指定介護予防サービス事業者に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 在空の更支援者が、報道存貨和事の指字を受けた指字特字短利用 | 事業全体が法定 事務 今後の 方向性 一 |
| 事業名 (Ib) 介護予防サービス等給事業 (決算額(事業費) | 所管室課 付 高齢福祉室 評価の視点 RITーズ、社会的役割 対性 PT性 F示可能性 F示可能性 Finるものは 所管室課 高齢福祉室 | 要支援者が利用する指定介護予防サービス事業者に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 在宅の要支援者が、都道府県知事の指定を受けた指定特定福祉用 具販売事業所から、入浴や排泄に用いる福祉用具等の一定のものを | 事業全体が法定 事務 今後の 方向性 費 継続 実施区分 事業全体が法定 事務 |
| 事業名 (f) 介護予防サービス等給事業 (g) 介護予防サービス等給事業 (h) 介護予防サービス等給事業 (方円) □ 均((元円) □ 持((元円) □ 持((元円) □ 対(元円) □ 持((元円) □ 対(元円) □ 持((元円) □ 対(元円) □ 対(元円) □ 持((元円) □ 対(元円) □ 持((元円) □ 対(元円) □ 持((元円) □ 対(元円) □ □ 対(元円) □ 対(元 | あるものは■ 所管室課 付 高齢福祉室 評価の視点 民ニーズ、社会的役割 数性性 平性 売可能性 あるものは■ 所管室課 高齢福祉室 所管室課 高齢福祉室 所管室課 高齢福祉室 | 要支援者が利用する指定介護予防サービス事業者に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 在宅の要支援者が、都道府県知事の指定を受けた指定特定福祉用具販売事業所から、入浴や排泄に用いる福祉用具等の一定のものを購入したときは、介護給付費を支給する。 | 事業全体が法定事務 今後の方向性 継続 実施区分事業全体が法定事務 今後の方向性 |
| 事業名 (f) 介護予防サービス等給事業 (g) 介護予防サービス等給事業 (h) 介護予防サービス等給事業 (方円) □ 均((元円) □ 持((元円) □ 持((元円) □ 対(元円) □ 持((元円) □ 対(元円) □ 持((元円) □ 対(元円) □ 対(元円) □ 持((元円) □ 対(元円) □ 持((元円) □ 対(元円) □ 持((元円) □ 対(元円) □ □ 対(元円) □ 対(元 | 所管室課 所管室課 所管室課 所管室課 高齢福祉室 評価の視点 RILーズ、社会的役割 対性 FT性 表示ものは 所管室課 高齢福祉室 所管室課 高齢福祉室 の視点 RILーズ、社会的役割 対性 を対するものは の現点 RILーズ、社会的役割 対対を対する。 | 要支援者が利用する指定介護予防サービス事業者に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 在宅の要支援者が、都道府県知事の指定を受けた指定特定福祉用具販売事業所から、入浴や排泄に用いる福祉用具等の一定のものを購入したときは、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業 | 事業全体が法定事務 今後の方向性 継続 実施区分事業全体が法定事務 今後の方向性 |
| 事業名 (f) 介護予防サービス等給事業 | あるものは 所管室課 付 高齢福祉室 評価の視点 民ニーズ、社会的役割 対性 PT性 売あるものは 所管室課 高齢福祉室 所管室課 高齢福祉室 所管室課 高齢福祉室 所管室課 高齢福祉室 所管室課 高齢福祉室 所管室課 高齢福祉室 所管室課 「一ででする。 「一ででする。」 「一ででする。 「一ででする。」 「一でする。」 「「できる。」 「「できる。」 「「できる。」 「「できる。」 「「できる。」 「「できる。」 「「できる。」 「できる。」 「できる。」 「「できる。」 「「できる。」 「「できる。」 「「できる。」 「「できる。」 「「できる。」 「できる。」 「できる。」 「できる。」 「「できる。」 「「できる。」 「できる。」 「できる。」 「「できる。」 「できる。」 「できる。」 「「できる。」 「できる。」 「できる。」 「できる。」 「でき | 要支援者が利用する指定介護予防サービス事業者に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 在宅の要支援者が、都道府県知事の指定を受けた指定特定福祉用具販売事業所から、入浴や排泄に用いる福祉用具等の一定のものを購入したときは、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 | 事業全体が法定事務 今方向性 費 継続 実施区が法定事務 今方向性 機械 |
| 事業名 (⑥ 介護予防サービス等給事業 | 所管室課 「付」 高齢福祉室 高齢福祉室 評価の視点 会別を性性 表のもものは Find で | 要支援者が利用する指定介護予防サービス事業者に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 在宅の要支援者が、都道府県知事の指定を受けた指定特定福祉用具販売事業所から、入浴や排泄に用いる福祉用具等の一定のものを購入したときは、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 在宅の要支援者が、手すりの取り付け等の一定の住宅改修を実際に | 事業全体が 本務 今方向 継続 実施区が 事業全体務 今方向性 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |
| 事業名 (⑥ 介護予防サービス等給事業 | あるものは 所管室課 所管室課 高 高 福祉 平成 の現在 ででであるものは のの現在 のの現在 のの現在 のの現在 ののででであるものは ののででであるものは ののでででできます。 高 視在 ののででできます。 高 にいるものは ののでできます。 こことは ののでできます。 こことは ののでできます。 こことは ののでできます。 こことは ののでできます。 こことは ののできます。 こことは ののできまする | 要支援者が利用する指定介護予防サービス事業者に対して、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 在宅の要支援者が、都道府県知事の指定を受けた指定特定福祉用具販売事業所から、入浴や排泄に用いる福祉用具等の一定のものを購入したときは、介護給付費を支給する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 在宅の要支援者が、手すりの取り付け等の一定の住宅改修を実際に居住する住宅について行ったときは、介護給付費を支給する。 | 事業全事 体務 が務 大の性 事業全事 方法 区が務 後向 要性 事業全事 方法 の性 事業全事 方法 事業全事 方法 事業全事 方法 事業全事 方方 本業全事 方方 本業全事 方方 本業全事 方方 本業全事 方方 本業会 の性 |

| 事業名 | 所管室課 | 事業名 | 所管室課 |
|-----|------|-----|------|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

| 施策コード 313 | 施策 | 介護保険制度の安定的運営 | |
|--|---|---|---|
| 管理事業 介護係 | 呆険運営事業 | 5 枚のうち | 5 4 枚目 |
| 事業名 | 所管室課 | 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) | 実施区分 |
| ① 介護予防サービス計画等 ・ 給付事業 | 高齢福祉室 | | 事業全体が法定 事務 |
| 決算額(事業費) | L 価の視点 | 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 | 今後の |
| 口 市氏— | 一ズ、社会的役割 | | 方向性 |
| 「千円」 | 能性 | ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 | 継続 |
| ※課題がある | ものは■ | | |
| 事業名 | 所管室課 | 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) | 実施区分 |
| ② 地域密着型介護予防サービス等給付事業 | 高齢福祉室 | おいりが指定した地域密着型サービス事業者から指定地域密着型 サービスを受けたときは、介護給付費を支給する。 | 事業全体が法定 事務 |
| 決算額(事業費) □ 市民二 | 価の視点 一ズ、社会的役割 | 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 | 今後の 方向性 |
| 令和 元 年度 □ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 7,436 ■ 持続可 ※課題がある | 能性 | ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 | |
| 事業名 | 所管室課 | 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) | 実施区分 |
| ② 審査支払手数料事業 | 高齢福祉室 | サービス東学者・佐弥かとの企業終仕弗建ポに対する室本及び古り | 事業全体が法定 事務 |
| 決算額(事業費) 日 末日 | L 『価の視点 | 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 | 今後の |
| □ 叩氏— | 一ズ、社会的役割 | | 方向性 |
| 令和 元 年度 □ 有効性 □ 効率性 (千円)□ 公平性 21,208 □ 持続可 | | | 継続 |
| | | | |
| ※課題がある | ものは■ | 事業概束/事業の具体がかり突を繰りに行う | 字板豆八 |
| | | 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) | 実施区分 |
| ※課題がある 事業名 ② 高額介護サービス事業 | ものは■ 所管室課 高齢福祉室 | 介護サービス利用者が支払った負担額が、世帯合計で限度額を超えた場合、高額介護サービス費として給付する。 | 事業全体が法定 事務 |
| ※課題がある事業名 ② 高額介護サービス事業 | ものは■ 所管室課 高齢福祉室 価の視点 | 介護サービス利用者が支払った負担額が、世帯合計で限度額を超え | 事業全体が法定 事務 今後の |
| ※課題がある事業名 ② 高額介護サービス事業 | 前管室課 高齢福祉室 「個の視点 ーズ、社会的役割 能性 | 介護サービス利用者が支払った負担額が、世帯合計で限度額を超えた場合、高額介護サービス費として給付する。 | 事業全体が法定 事務 一 今後の 方向性 |
| 事業名 ② 高額介護サービス事業 決算額(事業費) | 前管室課 高齢福祉室 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 ものは■ | 介護サービス利用者が支払った負担額が、世帯合計で限度額を超えた場合、高額介護サービス費として給付する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 | 事業全体が法定 事務 一 今後の 方向性 費 継続 |
| 事業名 ② 高額介護サービス事業 決算額(事業費) | 前で室課 高齢福祉室 「他の視点 一ズ、社会的役割 に性 ものは■ 所管室課 高齢福祉室 | 介護サービス利用者が支払った負担額が、世帯合計で限度額を超えた場合、高額介護サービス費として給付する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 医療保険各制度の世帯内で、1年間の医療保険と介護保険との自己負担合計額が限度額を超えた場合、その超えた額を高額医療合算介護サービス等費として給付する。 | 事業全体が法定 事務 今後の 方向性 費 継続 実施区分 事業全体が法定 事務 |
| 事業名 ② 高額介護サービス事業 決算額(事業費) | 前に■ | 介護サービス利用者が支払った負担額が、世帯合計で限度額を超えた場合、高額介護サービス費として給付する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 医療保険各制度の世帯内で、1年間の医療保険と介護保険との自己負担合計額が限度額を超えた場合、その超えた額を高額医療合算 | 事業全体が法定 事務 今後の 方向性 費 継続 実施区分 事業全体が法定 事業 今後の |
| #課題がある 事業名 ② 高額介護サービス事業 決算額(事業費) 令和 元 年度 ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ | 前で室課 高齢福祉室 価の視点 ーズ、社会的役割 能性ものは■ 所管室課 高齢福祉室 | 介護サービス利用者が支払った負担額が、世帯合計で限度額を超えた場合、高額介護サービス費として給付する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 医療保険各制度の世帯内で、1年間の医療保険と介護保険との自己負担合計額が限度額を超えた場合、その超えた額を高額医療合算介護サービス等費として給付する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業 | 事業全体が法定事務 今後の方向性 費 継続 実施区が法定事業を体務 一方向性 費 |
| # 業名 ② 高額介護サービス事業 決算額(事業費) | 前で室課 高齢福祉室 で | 介護サービス利用者が支払った負担額が、世帯合計で限度額を超えた場合、高額介護サービス費として給付する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 医療保険各制度の世帯内で、1年間の医療保険と介護保険との自己負担合計額が限度額を超えた場合、その超えた額を高額医療合算介護サービス等費として給付する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 | 事業全体が 事業 |
| #課題がある 事業名 ② 高額介護サービス事業 決算額(事業費) 令和 元 年度 | 前で室課 高齢福祉室 で | 介護サービス利用者が支払った負担額が、世帯合計で限度額を超えた場合、高額介護サービス費として給付する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 医療保険各制度の世帯内で、1年間の医療保険と介護保険との自己負担合計額が限度額を超えた場合、その超えた額を高額医療合算介護サービス等費として給付する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業 | 事業全体務 がある がある がある から方 を を すった が続 の は は は は は は は は は は は は り た り た り た り た |
| #課題がある 事業名 ② 高額介護サービス事業 決算額(事業費) 令和 元 年度 | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 介護サービス利用者が支払った負担額が、世帯合計で限度額を超えた場合、高額介護サービス費として給付する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 医療保険各制度の世帯内で、1年間の医療保険と介護保険との自己負担合計額が限度報を超えた場合、その超えた額を高額医療合算介護サービス等費として給付する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 市民税世帯非課税等の低所得者が施設サービス・短期入所サービスを利用したときにかかる食費・居住費の自己負担額を軽減する事 | 事業全体が法定事務 今後の方向性 費 継続 実施区が法定事業を体務 一方向性 費 |
| *課題がある 事業名 ② 高額介護サービス事業 決算額(事業費) 令和 元 年度 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ | ### ### ############################# | 介護サービス利用者が支払った負担額が、世帯合計で限度額を超えた場合、高額介護サービス費として給付する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 医療保険各制度の世帯内で、1年間の医療保険と介護保険との自己負担合計額が限度額を超えた場合、その超えた額を高額医療合算介護サービス等費として給付する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 | 事業全事 (本務) の (本務) 後向 (本務) 後の (本務) 後の (本務) 後の (本務) 後の (本務) (本務) (本務) (本務) (本務) (本務) (本務) (本務) |
| *課題がある 事業名 ② 高額介護サービス事業 決算額(事業費) 令和 元 年度 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ | ### ### ### ######################### | 介護サービス利用者が支払った負担額が、世帯合計で限度額を超えた場合、高額介護サービス費として給付する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 医療保険各制度の世帯内で、1年間の医療保険と介護保険との自己負担合計額が限度額を超えた場合、その超えた額を高額医療合算介護サービス等費として給付する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者が増加し、サービス利用者が増加することが見込まれるため、事業の増加が見込まれる。 事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 市民税世帯非課税等の低所得者が施設サービス・短期入所サービスを利用したときにかかる食費・居住費の自己負担額を軽減する事業。 | 事 業全事 (本務) (本別) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本 |

| 事業名 | 所管室課 | 事業名 | 所管室課 |
|-----|------|-----|------|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

| 施策コード | 313 | 施策 | 介護保険制度の安定的 | 勺運営 | |
|---|---|--|--|---|--|
| 管理事業 | 介護 | 呆険運営事業 | | 5 | 枚のうち 5 枚目 |
| 事業名 | | 所管室課 | | 業の具体的な内容を端的に記入) | 実施区分 |
| ① 介護保険給付費 積立事 | | 高齢福祉室 | 介護保険制度では3年 度となっていることから、 し、余剰金等の管理を行 | 引を1期とし、期間内で収支の均衡? 財政運営を安定的に行うために基 fう. | を図る制 金を設置 事業全体が法院 事務 |
| 決算額(事業費) | □ 市民二 | 価の視点 一ズ、社会的役割 | | 対応状況・施策推進への貢献に関す | 「る課題 今後の 方向性 |
| 令和 元 年度 | □ 有効性 □ 効率性 | | | | |
| (千円) 812,179 | □ 公平性 □ 持続可 ※課題がある | : : :能性 | | | 継続 |
| 事業名 | | 所管室課 | 事業概要(事 | 業の具体的な内容を端的に記入) | 実施区分 |
| ②⑥ 介護保険情報 | 提供事業 | 高齢福祉室 | | の改正によるサービス内容の情報/ | |
| 決算額(事業費) | | 価の視点 一ズ、社会的役割 | 事業自体の課題や | 対応状況・施策推進への貢献に関す | 「る課題 今後の 方向性 |
| 令和 元 年度 | □ 有効性 | | | | 力叫生 |
| (千円) | | | | | 継続 |
| _ | □ 持続可 ※課題がある | | | | |
| 事業名 | | 所管室課 | 事業概要(事 | 業の具体的な内容を端的に記入) | 実施区分 |
| 1 | | | | | |
| 決算額(事業費) | | 福の視点 一ズ、社会的役割 | 事業自体の課題や対 | 対応状況・施策推進への貢献に関す | 「る課題 今後の 方向性 |
| 令和 元 年度 | □ 有効性 □ 効率性 | | | | |
| (千円) | □ 公平性 □ 持続可 ※課題がある | 能性 | | | |
| | | 00718 | | | |
| 事業名 | | 所管室課 | 事業概要(事 | 業の具体的な内容を端的に記入) | |
| 事業名 | | | 事業概要(事 | 業の具体的な内容を端的に記入) | 実施区分 |
| | | | | 業の具体的な内容を端的に記入) 対応状況・施策推進への貢献に関す | る課題 今後の |
| 28 | | 所管室課 -価の視点 -ズ、社会的役割 | | | |
| ② 決算額(事業費) 令和 元 年度 | □ 市民二 □ 市有効性 □ 効率性 □ 公平性 | 所管室課 価の視点 一ズ、社会的役割 | | | る課題 今後の |
| ② 決算額(事業費) 令和 元 年度 | | 所管室課 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 | | | る課題 今後の |
| ② 決算額(事業費) 令和 元 年度 | | 所管室課 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 | 事業自体の課題や対 | | る課題 今後の |
| ② | | 所管室課 価の視点 一ズ、社会的役割 能性 ものは■ 所管室課 | 事業自体の課題や | 対応状況・施策推進への貢献に関す | 「る課題 今後の 方向性 実施区分 |
| ② 決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) | | 所管室課 「価の視点 一ズ、社会的役割 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 事業自体の課題や | 対応状況・施策推進への貢献に関す | 「る課題 今後の 方向性 実施区分 |
| ② 決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 事業名 ③ | □□□□□ | 所管室課 「価の視点 ーズ、社会的役割 「能性 ものは■ 「所管室課 「価の視点 ーズ、社会的役割 | 事業自体の課題や | 対応状況・施策推進への貢献に関す | 「る課題 今後の 方向性 実施区分 |
| ② 決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 事業名 ② 決算額(事業費) | 記二性性性のる。 | 所管室課 「価の視点 ーズ、社会的役割 「能性 ものは■ 「所管室課 「価の視点 ーズ、社会的役割 | 事業自体の課題や | 対応状況・施策推進への貢献に関す | 「る課題 今後の 方向性 実施区分 |
| ② 決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 事業名 ② 決算額(事業費) 令和 元 年度 | 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 | 所管室課 価の視点 ーズ、社会的役割 能性 ものは■ 所管室課 価の視点 ーズ、社会的役割 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 事業自体の課題や | 対応状況・施策推進への貢献に関す | 「る課題 今後の 方向性 実施区分 |
| ② 決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 事業名 ② 決算額(事業費) 令和 元 年度 | □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ | 所管室課 価の視点 ーズ、社会的役割 能性 ものは■ 所管室課 価の視点 ーズ、社会的役割 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 事業自体の課題や対 | 対応状況・施策推進への貢献に関す | 「る課題 今後の 方向性 実施区分 |
| ② 決算額(事業費) | □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ | 所管室課 | 事業自体の課題や対 | 対応状況・施策推進への貢献に関す | |
| ② 決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 事業名 | □□□□□ | 所管室課 「価の視点 ーズ、社会的役割 「能性ものは」 「所管室課 「価の視点 ーズ、社会的役割 「作性を表のは」 「所管室課 「作性を表のは」 「所管室課 | 事業自体の課題や対 | 対応状況・施策推進への貢献に関す | 一 |
| ② 決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 事業名 ② 決算額(事業費) (千円) 決算額(事業費) 令和 元 年度 | □□□□□ | 所管室課 価の視点 ーズ、社会的役割 能性 ものは 所管室課 価の視点 ーズ、社会的役割 能性 ものは 所管室課 価の視点 ーズ、社会的役割 | 事業自体の課題や対 | 対応状況・施策推進への貢献に関す | 一 一 一 一 実施区分 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 |
| ② 決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 事業名 ② 決算額(事業費) (千円) 事業名 ③ 決算額(事業費) (千円) | □□□□□ | 所管室課 価の視点 ーズ、社会的役割 能性 ものは 所管室課 価の視点 ーズ、社会的役割 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 事業自体の課題や対 | 対応状況・施策推進への貢献に関す | 一 一 一 一 実施区分 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 |
| ② 決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 事業名 ② 決算額(事業費) (千円) 決算額(事業費) 令和 元 年度 | □□□□□ ※ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□ | 所管室課 「価の視点 ーズ、社会的役割 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 事業自体の課題や対象を表現である。事業を表現である。事業を表現である。事業を表現である。事業を表現である。事業を表現である。事業を表現である。事業を表現である。またのでは、またのではでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、また | 対応状況・施策推進への貢献に関す | |